

2020年6月23日

各位

会社名 小池酸素工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小池英夫
(コード番号6137 東証第二部)
問合せ先 代表取締役副社長執行役員管理部長 富岡恭三
(TEL 03-3624-3111)

招集通知記載事項及びインターネット開示事項の一部修正について

当社「第97期定時株主総会招集ご通知」及び「第97期定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の記載事項の一部に修正すべき点がございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトをもって下記の通り修正させていただきます。

記

【修正箇所1】

「第97期定時株主総会招集ご通知」11ページ
事業報告

1. 企業集団の現況に関する事項
 - (4) 財産および損益の状況の推移
 - ①企業集団の財産および損益の状況の推移

(修正前)

| | 2016年度 (第94期) | 2017年度 (第95期) | 2018年度 (第96期) | 2019年度 (第97期) |
|----------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1株当たり純資産 | 686.27 | 7,102.47 | 7,052.76 | <u>6,991.98</u> |

(修正後)

| | 2016年度 (第94期) | 2017年度 (第95期) | 2018年度 (第96期) | 2019年度 (第97期) |
|----------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1株当たり純資産 | 686.27 | 7,102.47 | 7,052.76 | <u>6,979.52</u> |

【修正箇所2】

「インターネット開示事項」7ページ

連結注記表

4. 金融商品に関する注記

(2) 金融商品の時価に関する事項

(修正前)

| | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 時 価 (百万円) | 差 額 (百万円) |
|---------------|---------------------|--------------|--------------|
| ①現金及び預金 | 9,576 | 9,576 | — |
| ②受取手形及び売掛金 | 12,366 | | |
| 貸倒引当金(※1) | △287 | | |
| 受取手形及び売掛金(純額) | 12,078 | 12,078 | — |
| ③長期性預金 | 231 | 232 | 1 |
| ④有価証券及び投資有価証券 | | | |
| 満期保有目的の債券 | 466 | 466 | — |
| その他有価証券 | 4,266 | 4,266 | — |
| 資産合計 | 26,618 | 26,619 | 1 |

(修正後)

| | 連結貸借対照表計上額 (百万円) | 時 価 (百万円) | 差 額 (百万円) |
|---------------|---------------------|--------------|--------------|
| ①現金及び預金 | 9,576 | 9,576 | — |
| ②受取手形及び売掛金 | 12,366 | | |
| 貸倒引当金(※1) | △287 | | |
| 受取手形及び売掛金(純額) | 12,078 | 12,078 | — |
| (削除) | | | |
| ③有価証券及び投資有価証券 | | | |
| 満期保有目的の債券 | 466 | 466 | — |
| その他有価証券 | 4,266 | 4,266 | — |
| 資産合計 | 26,387 | 26,387 | — |

【修正箇所3】

「インターネット開示事項」8ページ
連結注記表

4. 金融商品に関する注記

(2) 金融商品の時価に関する事項

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(修正前)

資産

①現金及び預金、②受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

③長期性預金

時価は、元利金の合計額を、同様の預入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値によっております。

④有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は取引所の価格又は取引金融機関等から提示された価格によっております。

(修正後)

資産

①現金及び預金、②受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(削除)

③有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は取引所の価格又は取引金融機関等から提示された価格によっております。

以 上